

平成 17 年度人材委員会活動中間報告

1. 会議等の開催と検討経過

(第 2 回) 人材委員会 (開催 : 6 月 29 日 : 名古屋)

- ・各班 (採用、人材育成、処遇) の検討・活動報告を行なった。
- ・平成 17 年度の検討事項とスケジュールを確認し、本年度も各班ごとの活動を中心とした委員会活動を行なうことを確認した。

(9 月 8 日) 人材育成班提案の「他機関が実施する研修事業への要望(案)」について理事会に検討を要請した。

(第 3 回)(予定 : 10 月 27 日 : 札幌)

2. 活動報告

(1) 「採用(新規、中途)」班

- ・第 2 回会合 (平成 17 年 7 月 22 日 (金) : 名古屋)
- 「大学図書館が求める人材像(案)」について検討し、今後の作業スケジュールを確認した。

(2) 「人材育成」班

- ・第 6 回会合 (平成 17 年 7 月 28 日 ~ 29 日 : 軽井沢)
- ・「他機関等が実施する研修事業への要望(案)」(別紙 1) を作成した。
- ・マネジメント・セミナーのアンケート集計結果(別紙 2) を分析し、骨格案(別紙 3) を策定した。
- ・フレッシュ・パーソン・セミナーの各地区での実施・計画状況を把握した。
- ・平成 17 年度国立大学図書館協会シンポジウム実施計画を調整した。

(3) 「処遇」班

- ・図書館職員の採用 / 処遇に関するアンケート調査の集計完了
 - ・第 2 回会合 (平成 17 年 6 月 16 日 : 京都)
- 処遇のみについて検討するのではなく、評価、育成の制度について目配りする必要を確認した。班メンバーで手分けして検討中。

(4) 平成 17 年度国立大学図書館協会マネジメント・セミナー (平成 17 年 7 月 1 日 : 名古屋)

- ・参加者の回答は「有益だった、毎年開催すべき」が多数を占めた。
- ・アンケート結果をもとに、実施体制の再検討を行い、平成 18 年度開催計画を立案する。

(5) 平成 17 年度国立大学図書館協会シンポジウム開催計画

- ・テーマ : 「機関リポジトリ : 学術コミュニケーション機能回復のあらたな方向を探る」
- ・東地区 : 筑波大学 (平成 17 年 12 月 8 日 (木) ~ 9 日 (金))
- ・西地区 : 岡山大学 (平成 17 年 11 月 16 日 (水) ~ 17 日 (木))

(6) その他

- ・国立国会図書館『図書館調査研究レポート』No.5 (「図書館職員を対象とした研修の国内状況調査」の成果報告書) の中で、国立大学図書館協会シンポジウムを取り上げている。
(http://www.ndl.go.jp/jp/library/lis_research/no5/index.html)

3. メンバーと役割分担

【人材委員会】

平成17年4月1日から

委員長	大 埜 浩 一	京都大学附属図書館事務部長
(採用)		
主 査	早 瀬 均	名古屋大学附属図書館事務部長
	大 平 具 彦	北海道大学附属図書館副館長
	中 井 えり子	三重大学学術情報部情報図書館課長
	石 井 道 悦	神戸大学附属図書館情報管理課長
(人材育成)		
主 査	平 元 健 史	広島大学図書館部長
	植 松 貞 夫	筑波大学附属図書館長
	関 川 雅 彦	東京大学附属図書館情報管理課長
	貝 田 辰 雄	国立情報学研究所開発・事業部企画調整課長
(処 遇)		
主 査	北 村 明 久	長崎大学図書館部長
	青 木 利根男	東京学芸大学学術情報部情報管理課長
	大 埜 浩 一	京都大学附属図書館事務部長
	長 坂 みどり	京都大学附属図書館総務課長

事務局：京都大学附属図書館

人材育成担当理事館：北海道大学附属図書館、京都大学附属図書館